

令和7年度 第1回嘉麻市学校給食運営審議会 会議録

- 1 審議会等の名称 令和7年度 第1回嘉麻市学校給食運営審議会
- 2 開催日時 令和7年10月7日(火) 19時～
- 3 開催場所 嘉麻市役所碓井庁舎 2階 会議室4
- 4 公開又は非公開の別 公開
- 5 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
- 6 出席者 (12名中11名出席)

(1) 委員

木下 真智子	委員	齋藤 ゆかり	委員	島崎 洋子	委員
辺田 康介	委員	田淵 敬三	委員	井上 剛	委員
石場 広規	委員	石田 英喜	委員	中岡 令子	委員
安倍 詩里	委員	矢野 沙織	委員		

(2) 行政機関

教育長 伊東 新治 学校教育課長 大淵 豊 学校教育課長補佐 石坂 良子
学校給食係長 高木雅子 学校給食係 芳野 三樹子 松本 良一

- 7 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 0人
- 8 議題及び審議の内容

【議題】

- (1) 嘉麻市学校給食の実施状況等について
- (2) 嘉麻市学校給食費について(諮問・協議)
- (3) その他

【審議の内容】

- (1) 嘉麻市学校給食の実施状況等について

1 実施状況

昨年度からの変更点はない。

2 収納業務の取組

令和6年度の学校給食費の収納率は99.38%で滞納額は760,040円で
収納率は、昨年と比較して0.2%上がっている。

3 地産地消について

地場産物(県産)の活用は、異常気象の影響や生産者による安定供給ができ
なかった理由により利用割合は、24.42%で昨年から3.97%減少したが、今後
も可能な限り活用できるよう努める。

4 食育について ※資料のとおり

- (2) 嘉麻市学校給食費について(諮問・協議)

《主な質疑・意見》

- 【質問】 教職員の小学校と中学校の負担額は、一律の金額ではないのか。
- 【回答】 主食、副食（おかず）の量の違いで金額が異なる。見た目の違いは、パンが一番分かりやすく（小学校：50g、中学校：60g）、食育の観点からしても教職員は、児童生徒と同じものを食べるようになっている。
- 【意見】 来年度給食費が上がって、この物価額が続く状況であれば再来年また上げとなるのなら、ここで余裕を持って上げてほしい。保護者の皆さんは納得されると思うので、負担額③案（1食：小学校260円、中学校320円）で通していただきたい。支払われない方がいるなら、一律児童手当で引き去りを選択できたらと思う。
- 【質問】 給食の食べ残しによる廃棄は多いのか。
- 【回答】 学校によって差があり、ほとんどないところあれば、欠席者が多いところは廃棄も多い。
- 【質問】 今後も物価高が続いていく中で、市の補助率の指標があるのか。
- 【回答】 補助率の指標はなく、財政との協議となる。
- 【意見】 親が目にするのは保護者負担で、近隣の飯塚市、桂川町の差額を考えたときにこのぐらいの負担なら値上げされても家計的に響かないとか、大きいとかそういう部分を考慮しないといけないと思う。補助率が高い①案（1食：小学校240円、中学校300円）を使えたら少しでも負担が減るので値上がりしても仕方ない。と思われるのではないのか。③案（1食：小学校260円、中学校320円）で決定したときに小学校：月額4,490円、中学校：月額5,520円となるので、飯塚市や桂川町と比べるとかなりの額が上がったように保護者の方は思われるのではと懸念している。
- 就学援助制度を活用するのは悪くないが、どちらにしても市民の負担になるということは本質ではないのかなと思う。

教育委員会より諮問を受け、上記のとおり協議が行われる。

次回の学校給食運営審議会で答申（案）を確認後、答申提出とする。

配布資料

- (1) レジューメ
- (2) 学校給食の実施状況等について
- (3) 嘉麻市学校給食費について
- (4) 資料
- (5) 2025年度嘉麻市学校給食年間献立計画
- (6) かまっ子 ～食のおたより～・学校での掲示物
- (7) 献立表